様式第2号)

												主なSDGs	(17のゴ	ールと16	9のターケ	ナット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み(※言葉をお開発する機)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
				-	(※事業者が記載する欄)	1 225 Úvětků	2 (11)	3 ##### -⁄w∕÷	4 AAAA	<b>₽</b>	Å	7 = 11.57 - 14.4.00	****** **1	9 ####	10 ATREST		12 :::12 CO	13 :::::	14 405-11	15 *****	16 ************************************	₩
	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	•		経営理念を明文化して理念とともに7つの心構え・凡事徹底3か条を毎朝全員で唱和している。また、理念実現の為の具体的な行動指針を策定し、人事考課にも活かすことで理念浸透を図っている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・ 仕組みを構築している。	•		法令遵守に関する社内勉強会を開催すると共に、社員がセミナー 等に積極的に参加できる環境を作っている。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	•		会社として公正な取引に努め、全社員に向けて経営者及び総務部 が、会議において、その重要性を発信している。										10						16	
細	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署 などの体制を整備している。	•		自社で建築する全ての住宅に於いてBELS評価書を取得することにより、自社の商品の1次エネルギーの削減置を把握している。また、ZEH住宅に関しいては、お引渡しから1年以内を目途にお客様宅訪問し、HEMSに書積されたエネルギー使用量のデータを取得し、ZEH住宅の実際のエネルギーの消費量の削減効果を把握することで、省エネ性能の高い住宅の普及に取り組んでいる。																16	
機・公	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	•		自社で開発した小屋組み立てキット【小屋時間@】の商標登録を 行い、知的財産の保護に取り組んでいる。特許商標、著作権など に侵害排除について規定を設けている。また、知的財産に関する 勉強会を開催している。								8. 2 8. 3	9							16	
正な	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	•		情報漏洩事故に対する対策を策定し、施錠できるキャビネットに 大切に保管している。また、定期的な研修会を開催し情報漏洩防 止を徹底している。																16	
取引	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー (※) との対話により、自社の活動がステー クホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利 書関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	•		定期的な点検やアフターサービスを通して住宅の適切な維持管理 を行い、顧客の安心に繋げている。また、OB客向けのオーナーズ サイトを開設し、顧客との永続的なコミュニケーションを大切に している。																16	17
	8	(サブライチェーン管理) ・サブライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応 (ハラスメント・汚職・贈収賄防止) について認識を共有し、共に取り組んでいる。		•	協力会社とは、定例会議を毎月開催し認識を共有し、ハラスメント防止等に関する勉強会を共同開催するなどしている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画 (BCP) を策定し、訓練や見直しを行っている。		•	【予定】自然災害に対してBCPを随時行われているオンラインセミ ナーを受け2023年12月までに作成する。作成後自主訓練の実施を 行う。									9		11		13. 1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		•	将来の事業承継を見据え、理念浸透に力を入れている他、後継者 候補となり得る社員に対し、経営に役立つ研修会に参加する機会 をつくり、対策を実施している。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		•		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラス メントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないこと を確認している。	•		差別やハラスメント禁止について就業規則に定めている。差別の ない職場環境を徹底している。				4. 3 4. 4 4. 5	5. 1 5. 2 5. 5			8. 5 8. 7 8. 8		10. 2 10. 3						16. 1 16. 2 16. 7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に 取り組んでいる。	•		協力会社を含めた毎月の安全協力会の会議で、安全衛生に対する 意識の共有を行う他、毎月安全パトロールを実施し、労働環境の 整備に取り組んでいる。			3					8. 8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応 している。	•		雇用形態(正社員・パート社員)に関わらず、同一労働同一賃金 ガイドラインに沿った公正な待遇を行っている。					5. 5			8. 5		10. 2 10. 3							
336	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と 仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	•		定時帰社の推進、有給休暇などの取得奨励(年間最低5日)を行ない、ワークライフバランスの推進をおこなっている。			3		5. 5			8. 5 8. 8		10.3							
労働	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	•		研修体制の整備や研修費用の会社負担により、外部研修の受講や 各資格の取得を奨励している。				4	5. 5			8	9								
人 権	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性 の向上等に取り組んでいる。	•		朝礼時に健康管理・安全運転の注意喚起を行っている他、インフ ルエンザ等の予防接種の経費補助も行っている。また、キャリア コンサルタントを外部コンサルタントとして導入し、社員のメン タルヘルスケアにも取り組んでいる。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に 活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	•		女性を積極的に採用し、昇進や昇格においても平等に評価する体 制を構築している。また、社員それぞれの事情に応じてテレワー クを推奨するなど、ワークエンゲージメントの向上にも取り組ん でいる。				4. 4	5. 1 5. 5			8. 5		10. 2 10. 3						16. 7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効な テレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		•	テレワークやウェブ会議を導入し、新しい生活様式への対応を 行っている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進によ り業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		•	社員にスマートフォンやタブレット端末を支給し、情報共有の円 滑化を図っている。また、オーナーズサイトを活用することによ り、顧客とのコミュニケーションやサービスの質の向上に取り組 んでいる。								8	9. 1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		•				3	4				8	9			12					

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

												主なSDGs	(17のゴ	ールと169	9のターゲ	'ット)						
分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
/J 754		7 - 7 / 7 1	<b>60</b> 7	ンジ	(※事業者が記載する欄)	1 885 <b>(Ev# Ev#</b>	2 ****	3 ###### -W*	4 RABBURTE	5 #### ©	6 sessor	7 = 34 f - 144 0c + 117 00 - 54 - 117 00 - 54	8 ####	9 #####	10 átilles***	11 22222	12 ::::::	13 RECOVER	14 ************************************	15 ****	16 FRINZE	17
	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	•		事業および社員の活動において発生した廃棄物は、適正に分別し 産廃処理業者に依頼し、適切に処理している。また、建築現場で も廃棄物の別の強化や、資材の無駄遣いを無くすことにより、 廃棄物の減少に努めている。			3. 9			6. 3					11. 6	12. 4		14. 1	15. 1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その 削滅に取り組んでいる。	•		電力使用量を請求書や明細書から毎月集計し、使用料を把握し、 節約に努めている。蛍光灯はLEDへ、エアコンも省エネタイプへと 切り替えを実施した。							7. 3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組ん でいる。	•		事務所の冷暖房管理を行い、温室効果ガスの排出抑制に努めている。 【予定】2023年12月までに県の簡易シートをもとにCO2 排出量を把握する。		2. 4					7. 2 7. 3 7. a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさな いように配慮している。	•		事業および社員の活動において、マイスプーン持参で廃プラス チックの削減や、マイバッグの使用によるレジ袋の使用削減に努 め、生物多様性の保全に取り組んでいる。						6. 6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制 (リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル) に取り組んでいる。	•		社内で再生用紙の利用を推進している他、クラウドサービスなど を活用した社内資料の共有によるペーパーレス化の推進、裏紙の 利用を徹底することにより、ごみ削減に取り組んでいる。									9.4			12. 2 12. 4 12. 5		14. 1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	•		社内に節水型のトイレを設置している他、節水を心がけるよう呼びかけを行っている。		2. 4				6. 1 6. 3 6. 4 6. 6					11.5			14. 1 14. 2 14. 3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	•		販売する住宅において、7年前からZEH仕様住宅を推進し、2022年 度はZEH目標95%に対して100%達成した。今後は、既存住宅にお ける高断熱化リノベーションも推進していく。									9.4			12. 4 12. 5	13	14	15		
環境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		•	顧客などからのいただきもので、食べきれなかった食べ物は冷凍 保存している。また、社内の食料、飲料の消費期限や在庫状況を 常に確認することで、食品ロスの削減に取り組んでいる。	1	2				6. 4						12. 3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		•	自社ショールーム内に観葉植物を置き、社員全員で保全、管理に 取り組んでいる。											11. 6 11. 7		13. 1 13. 3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再 生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		•	事業活動においてHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム) 推奨によるエネルギー消費量の見える化を進め、高気密・高断熱 住宅、ZEH仕様住宅の拡大による温室効果ガスの排出抑制に取り組 んでいる。							7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9.4		11. 5		13. 1 13. 3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への 取組みを推進している。		•	自社で建築する住宅の構造材全でに国産材を利用し、持続的な森 林利用、育林の循環への取組を推進している。						6			9.4		11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		•							6. 1 6. 3 6. 6					11. 3 11. 4 11. 5	12. 2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、 海洋汚染の防止削減に貢献している。		•	社内では、マイボトル(水筒)、マイスブーンなどを持参すること を推奨し、併せて使い捨て容器等の使用も減らすことで、プラス チック製品の使用削減に取り組んでいる。												12. 2 12. 5		14			   
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自 動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		•	社用車にハイブリット車、アイドリングストップ車を導入してい る。									9.4		11. 2		13. 1 13. 3				
	36	【2050年002排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年002排出実質ゼロを目指し、計画的に002削減に取り組ん でいる。		•	販売する住宅において、7年前からZEH仕様住宅を推進し、2022年 度はZEH目標95%に対して100%達成を達成した。今後も毎年、 98%以上のZEH普及目標を設定し、2050年002排出実質ゼロを目指 し取り組んでいる。							7. 1 7. 2 7. 3 7. a		9.4		11. 6 11. a	12.8	13				17. 17

事業者名: 株式会社ブレス

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

		1		ı		) 	•					ana	/47.a.=		9のターケ					_		
					= 11.11.1=.	1	,			5		土 なるりは8	(1/0)=	ールと10 a	900-9-7 10	רא שי 11	12	13	14	15	16	17
分類	No.	チェック項目	基本	チャレ ンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	1 101	2 nat	g tetaki:	A KURURTE	E SINGERE	C PERSONS	7 2345-34402	8 ###	0 00:0000	40 4150338	44 CARPIAL	19 34689	10 1888:	14 202022	10	10	17 ####################################
					(XA-XA B & BOME ) CHM)	Avit tot	<u> </u>	-W-	4 AASE	<b>©</b>	ğ	•	**************************************	<b>\$</b>	4€>	A		O ALESSHER		<u>•</u> =	<b>10</b> Factorie	<b>****</b>
	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	•		自社で建築する全ての住宅で、第3者評価機関による性能評価の取得、長期優良住宅の認定の取得を実施し、商品の安全性や品質を確保している。			3. 9						9			12. 4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提 供や環境整備を行っている。	•		会社入口に、スローブや手すりを設置している。また、キッズス ペースを設け、ベビーチェアなども利用できるようにしている									9.1	10	11. 7						17
製品・	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用してい る。		•	自社で建築する住宅の構造材において熊本県産材を優先的に使用 し、地産地消を推進している。		2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
サービ	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用 し、木質化を推進している。		•	自社ショールーム内の床材などの内装に木材を使用し、木質化を 推進している。							7					12. 2	13. 1		15		į
え	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り 組んでいる。		•	高気密・高断熱住宅など、室内の温度差の少ない商品を提供する ことで、ヒートショクの抑制、アトピーなどの改善に寄与し、 住宅内における健康被害の提言に取り組んでいる。また、ZEH など省エキ性能の高い商品を提供することで、CO2削減にも取り組 んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するな ど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		•			2. 3 2. 4						8. 2	9. 2 9. 4		11. a	12. 2		14	15		17
	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会 貢献活動に積極的に取り組んでいる。	•		会社周辺の清掃活動を毎朝行っている。また、災害時のボラン ティア活動にも積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・ 軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防 災対策を進めている。	•		過去の災害を教訓に、耐震等級3の住宅やZEH住宅などのレジリエ ンス住宅の普及に努めている。また、災害時対策のマニュアルを 顧客に提供し、事前防災対策を推進している。				4							11. 5		13. 1			16	
持続可能	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救 助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活 動に参加している。		•		1.5		3	4						10. 2	11. 5		13. 1			16	17
な社	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		•										9		11	12	13. 1				
会・地	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、 SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		•	社内でSDGsに関する研修を実施し、普及啓発や教育機会の提供を 行っている。また、社員にSDGsバッジを支給し、意識の浸透を 図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
方 創 生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		•	高校生や大学生・専門学生のインターシップを積極的に受け入れ ている。また、地域の児童向けに『こども工務店』というイベン トを開催し、職業を体験する学びの場を提供している。				4				8. 6		10. 2							17
_	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		•	地元の若者を積極的に雇用している。2022年は県内の新卒高卒女 子2名を採用した。				4. 4				8. 5 8. 6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林 水産業従事者の確保に取り組んでいる。		•			2		4. 3 4. 4 4. 5				8. 6		10. 2		12	13	14	15		17

25 25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。